

## 平成29年度各部の重点取組の取組結果

部(局)名	農業委員会事務局
部(局)長名	生田 清温

### 【基本姿勢】

農地の権利移動、農地の転用に関する業務等、農地法その他の法令により農業委員会の権限に属された法令業務について、厳正、適正な執行に努めます。また、毎年8～9月にかけて実施する農地パトロール(利用状況調査)については、円滑に実施できるよう努めます。担い手の高齢化や後継者不足、都市化による面積の減少など都市農業として課題を抱える中、教育、環境、防災機能など都市の農地の多面的な機能を農家、市民にも理解いただき、その機能を活用した農業・農地の維持・保全の取組を進めていきます。農業・教育連携協議会を通じて実施している小学5・6年生の水稻の農業体験である学童農園事業については、教育委員会や関係団体と連携を図りながら、同事業の維持・継続に努めます。

### 【達成度について】

- A：達成（設定した目標を達成することができた。）  
 B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）  
 C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

### 【重点課題】

	重点課題	平成29年度 達成状況
1	適正な事務執行の推進	A
2	農業・農地の維持・保全	A
3	学童農園事業の維持・継続	A

部(局)名	農業委員会事務局
-------	----------

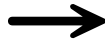
重点課題 1	適正な事務執行の推進
--------	------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	農業委員会の適正な事務執行に努めます。
---------------------	---------------------

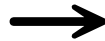
活動目標
総会等の開催及び議事録の作成等、適正な事務執行に努めます。

具体的な取組実績
毎月定例委員会（総会）を開催するとともに、速やかにその議事録を作成しました。



達成目標
総会等の開催日の公開及び議事録の速やかな作成、公表に努めます。

達成状況	達成度
定例委員会（総会）の開催日について公告するとともに、それをホームページに掲載しました。	A
	達成



総合評価・総括
<p>総会については、毎月定例で開催しました。また、その開催日については公告及びホームページに掲載しました。ホームページに掲載したことにより、広く一般に公表することができ、また、その中で傍聴についても掲載したことから、開かれた農業委員会として、適正な事務執行に努めることができました。また、12月からは議事録をホームページ上に掲載し、公表することができました。</p>

部(局)名	農業委員会事務局
-------	----------

重点課題 2	農業・農地の維持・保全
--------	-------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	農地の利用状況及び意向把握に努め、多面的機能の活用等で農業・農地の維持・保全に努めます。
---------------------	--

活動目標
農地の利用状況調査により、遊休農地等の把握及び適正利用の指導に努めます。

具体的な取組実績
農業委員会として平成29年9月に農地パトロール（利用状況調査）を行い、その結果に基づき、意向調査及び適正利用の指導を行いました。

達成目標
生産緑地等の保全すべき農地について、全筆調査を行います。

達成状況	達成度
平成29年9月に農業委員会として生産緑地、納税猶予対象農地を全筆調査しました。その結果に基づき、意向調査及び適正利用の指導書を送付しました。	A
	達成

総合評価・総括
本市は全域市街化区域であるが、生産緑地内の農地については、大阪府が指定する「農地保全空間」のため、その利用状況を毎年、農業委員会として全筆調査しています。その結果に基づき、意向把握及び適正保全の指導書の送付等を行うことにより、農地の維持・保全に努めることができました。

部(局)名	農業委員会事務局
-------	----------

重点課題 3	学童農園事業の維持・継続
--------	--------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	農業・教育連携協議会を通じて実施している学童農園事業の維持・継続に努めます。
---------------------	--

活動目標
教育委員会と連携を図り、小学5・6年生の農業体験である学童農園事業を実施します。



具体的な取組実績
農業・教育連携協議会の一員として、学童農園事業に協力する農家を募るなど、事業の推進に努めました。



達成目標
多くの小学校で取り組めるよう努めます。



達成状況	達成度
20校において学童農園事業を実施しました。	A
	達成

<b>総合評価・総括</b>
<p>農業・教育連携協議会の一員として、事業の基盤となる農園（水田）の確保に努め、20校で実施することができました。千里ニュータウン内には農地がない等、厳しい状況下ではありましたが、半数の学校が学童農園事業に取り組み、食農教育に役立つことができました。</p>